

## ●ご家族について

問 2 (1) ご家族が通勤されている方の人数は

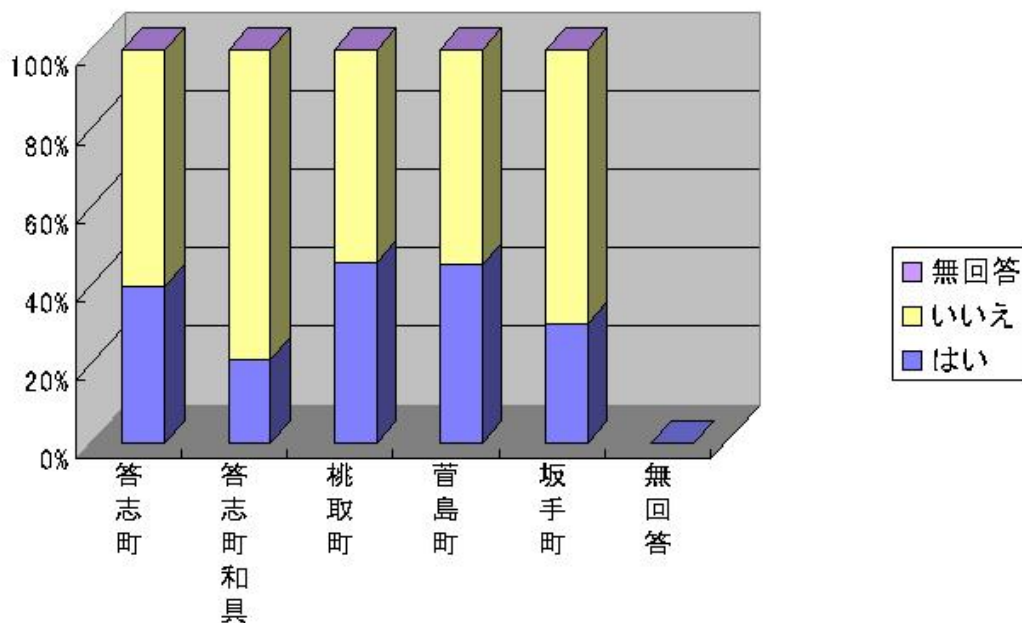
1. 鳥羽市内 { 人}      2. 伊勢市内 { 人}      3. 志摩市内 { 人}  
 4. 市内離島 { 人}      5. その他 {市町村名：( ) 人}

通勤に関する質問についての分析を以下のように行った。また、集計の段階で記入のあるものについては“はい”ないものについては“いいえ”として集計を行った。

「ご家族で島外に通勤されている方はいますか」の関係

選択項目	総計		答志町		答志町和具		桃取町		菅島町		坂手町		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
はい	226	38.6%	33	39.8%	8	21.1%	46	46.0%	86	45.3%	53	30.5%	0	
いいえ	359	61.4%	50	60.2%	30	78.9%	54	54.0%	104	54.7%	121	69.5%	0	
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	
合計	585	100.0%	83	100.0%	38	100.0%	100	100.0%	190	100.0%	174	100.0%	0	

「あなたのお住まいの地区は」と「ご家族で島外に通勤されている方はいますか」の関係



島外通勤者に関する質問項目“問 2(1)”については、全体でみると約 40%の家庭で島外に通勤している。地区毎に見ると、桃取町が 46%と最も多く、菅島町 45.3%、答志町 39.8%、坂手町 30.5%、答志町和具 21.1%と続いており、就業の場を島外へ求めていることが伺える。

島外の通勤先としては、鳥羽市内と回答した方は 167 人、伊勢市内 59 人、市内離島 24 人となっており、鳥羽市内への依存が高くなっている。

同様に、通学に関する“問 2(2)”についても分析を行った結果、次のような結果となった。

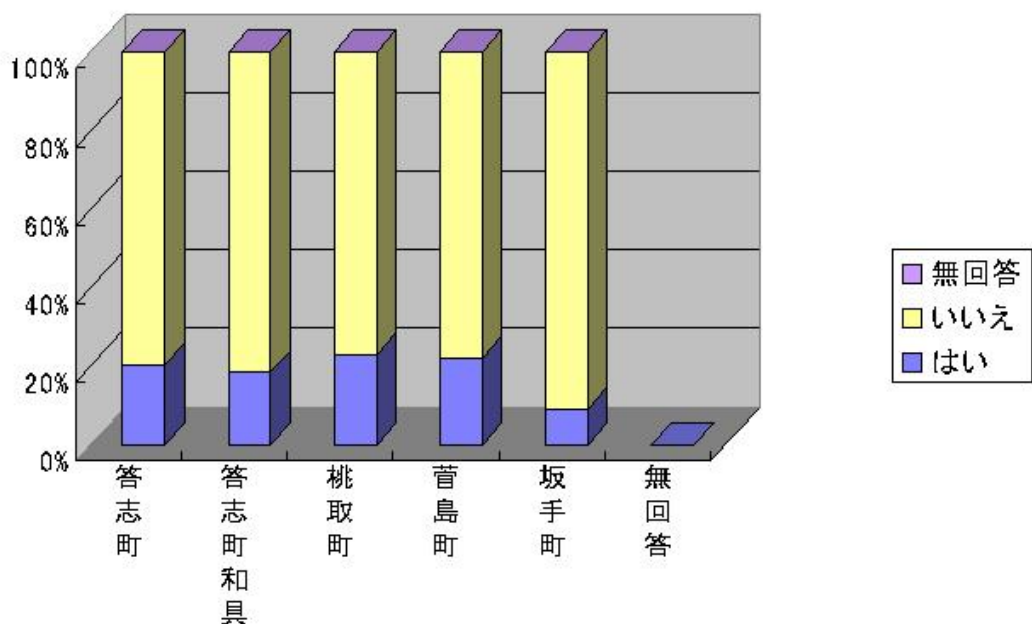
問2 (2) ご家族が通学されている方の人数は

1. 鳥羽市内 { 人}      2. 伊勢市内 { 人}      3. 志摩市内 { 人}  
 4. 市内離島 { 人}      5. その他 {市町村名：( ) 人}

「ご家族で島外に通学されている方はいますか」の関係

選択項目	総計		答志町		答志町和具		桃取町		菅島町		坂手町		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
はい	105	17.9%	17	20.5%	7	18.4%	23	23.0%	42	22.1%	16	9.2%	0	
いいえ	480	82.1%	66	79.5%	31	81.6%	77	77.0%	148	77.9%	158	90.8%	0	
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	
合計	585	100.0%	83	100.0%	38	100.0%	100	100.0%	190	100.0%	174	100.0%	0	

「あなたのお住まいの地区は」と「ご家族で島外に通学されている方はいますか」の関係



通学に関してしてみると、通勤に比べ大幅に島外依存の傾向は下がる。これは、島外への通学者が高校生と中学生(答志島以外)に限られることによると思われるが、質問項目に“通学者”としたため、下宿等、週末以外は本土で生活している学生が含まれていない可能性もあり、今回の調査では正確な人数が得られなかったと判断される。

通勤・通学についての問題点は、記述回答の中に現れており、クラブ活動ができない、交通費・下宿等の費用がかさむ、残業が出来ない、悪天候時の船便欠航等があげられている。これらは主に、船便利用による時間的な制約と常時通行が出来ないという事に起因している。